



生徒総会を終えて～一人一人の行動が学校をつくる～



5月30日（金）、生徒総会が行われました。全校生徒が一堂に会し、今年度の生徒会活動や学校生活の在り方について主体的に考える、大変意義のある機会となりました。

今年度の生徒会スローガンは「Family（ファミリー）」と決まりました。「自分らしく過ごすことができ、安心して通いたいと思える、温かい学校」という目標のもと、互いを家族のように思いやり、支え合う学校づくりを目指していくことが確認されました。

総会では、各委員会の活動計画や学校生活のきまりについても、活発な協議が行われました。生徒数の変化を踏まえた組織の見直しや、より実情に合った

きまりづくりなど、自分たちの学校をより良くしようとする前向きな姿勢が随所に見られました。

議事後には、「いじめゼロに向けた話し合い」が行われました。「いじりといじめの違い」「いじめのないクラスの特徴」について、意見を出し合いました。一人一人が相手を思いやることの大切さについて真剣に考える姿が印象的でした。こうした積み重ねが、安心して過ごせる学校づくりにつながっていくものと期待しています。

昨年度から何度も集まり、話し合いを重ねながら準備を進めてきた生徒会執行部・役員の方皆さん、本当にお疲れ様でした。その努力と責任感に、心より敬意を表します。

しかし、ここからが本当のスタートです。どれほど立派な方針や目標を掲げても、それが全校生徒一人一人の意識と行動につながらなければ、スローガンの実現には至りません。素晴らしいチームとは、誰もが学校全体のこと、そして仲間のことを考え、自ら行動できる集団です。一人一人の小さな思いやりや実践の積み重ねが、「Family」というスローガンの実現につながっていくことを期待しています。

生徒一人一人が主体となり、互いを尊重しながら学校生活を創り上げていくことは、本校が大切にしている姿でもあります。今後も、生徒の自主的な活動を大切にしながら、温かく落ち着いた学校づくりに取り組んでまいります。



田川地区中総体壮行式 藤中ファイト!!

6月4日（木）、田川地区中総体に向けた壮行式が行われました。式は、2学年の生徒会が中心となって企画・運営され、全校生徒が一体となって選手たちを送り出す温かい雰囲気の中で進められました。

はじめに、各部の選手が拍手に包まれて入場し、堂々とした姿を見せてくれました。その後、生徒会長からの激励の言葉が送られ、続いて各部の代表が大会に向けた決意を発表しました。各部長の力強い言葉からは、これまでの練習の積み重ねと大会にかける思いが伝わってきました。

後半には、応援団を中心とした応援が行われ、藤島中伝統のエールや応援歌が体育館いっぱいに響きました。全校生徒が心をつなげて選手を後押しする姿は、大変頼もしく感じられました。



式の最後には、選手代表が感謝と決意の言葉を述べ、盛大な拍手の中、選手たちは退場しました。

壮行式を通して、選手の士気が高まるとともに、学校全体の結束力も一層強まった様子が見られました。

これまでの練習の成果を存分に発揮し、一人一人が悔いのない大会となることを期待しています。

（文責：校長）

